



7/5 名寄東小ラベンダーまつりで児童と地域が交流

名 寄東小ラベンダーまつり実行委員会によるラベンダーまつりが東小学校で開催。

菅野孝実行委員長、金子校長のあいさつに続き、児童による演舞や演奏、コミュニティカレッジ生による「四季の歌」などが発表されました。

実行委員長からノートとラベンダーの花束が児童代表に手渡され、ラベンダーの鉢植えがあたる抽選会も行なわれました。



3・4年生の「よっちゃんれ」

7/7 上水道への被害を想定した災害時相互応援訓練

市 民文化センターで日本水道協会北海道地方支部が大規模な地震発生に伴う被災を想定した情報伝達訓練・応用訓練などを行いました。訓練には同協会のブロック会員のほか、視察自治体など92人が参加。

現地訓練は屋内の会場内に現地対策本部および参加都市コーナーを設置し、参集型訓練。屋外での、実地訓練は応急復旧訓練、広報活動訓練。応急給水訓練は給水車などを用い実施しました。

応急給水訓練



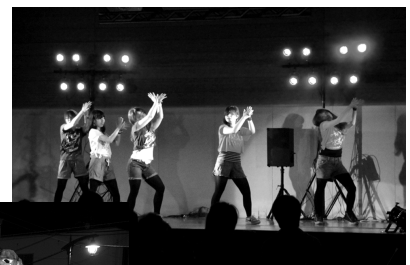
7月 活気にあふれた大学、高校の学校祭

15 日から17日まで名寄市立大学の学校祭が開催されました。「生きる日輪草（ひまわり）」が呼び覚ます満開の心をテーマにサークルの発表、模擬店のほか各種イベント。地域の方の参加もあり、キャンパスは活気にあふれました。

8日から3日間、名寄高校学校祭が開催され、前夜祭では、それぞれ立体とステンドに趣向を凝らした12基のあんどんがまちを練り歩き、沿道は沸きました。9日から、クラス演劇、名高喫茶のほか、新たにボランティア企画の取り組みもみられました。

16日、17日の名寄産業高校では、「拓北祭」としての初の学校祭。多目的教室では映画「星守る犬」のメモリアルイベントでキャストなどが使用したサイン入り木製椅子の展示、搾乳体験など各学科の特徴がみられました。

▶ 大学祭
ダンスサークル
のパフォーマンス



◀名寄高校あんどん行列
▼産業高校の展示

